

未来を拓く曽於の子ども達！ 市が進める外国語教育

グローバル社会でたくましく生きる子ども達を育成するため、学校教育課では英語コミュニケーション能力の向上と、ICTを活用した子ども一人ひとりに合った学びを推進しています。

→ 新たな ALT を迎え、充実の 6 名体制がスタート

8月にトリニダード・トバゴから外国語指導助手(ALT)を迎え、ALT・英語支援員6名体制で、市内小・中学校の英語教育の推進に努めています。ネイティブの英語に生で触れる機会を大幅に増やし、生きた語学力はもちろん、異文化への理解や興味を深く育む環境を整えています。



→ 踏み出せばそこは小さな留学先！イングリッシュキャンプ

8月24～25日の1泊2日で、中学生を対象とした体験型英語プログラム「イングリッシュキャンプ」を霧島自然ふれあいセンターで行いました。今年は各中学校から11名の生徒が参加し、ネイティブの先生を含む5名の指導者、そお文化村の3名のスタッフとともに、英語づけの2日間を過ごしました。「買い物しよう」の活動では、ALTが店員役となり、生徒は実際にドル紙幣を使ってショッピング。まるで現地にいるような雰囲気の中で、英語を使ったやり取りを体験しました。



参加した生徒の感想

最初は英語が話せなかったらどうしようと思っていたけど、先生や友達に教えてもらいながら楽しくできました。ショッピングでは初めてドルを使ってゲームをしたり、先生とも仲良く話したりして、たくさんの思い出をつくることができました。



中学校での「AIドリル」活用による確実な定着

市内中学校では、英語授業や家庭学習において英語に特化したAI学習ドリルを導入しています。AIが生徒一人ひとりの習熟度や苦手分野を分析し、最適な問題を提示することで一人ひとりに合った学びを実現します。さらにAIを相手に発音練習や対話練習もでき、学校だけでなく家庭でも継続して取り組むことで英語力を高めることができます。ご家庭での学習の様子をぜひご覧になってください。

英検受験者への補助金制度

市では英検（実用英語技能検定）を受験する小・中学生を支援しています。

●補助額：上限 6,000 円

●第3回検定の申し込み期間

10月30日（金）～12月11日（金）

この制度を活用して、英検にチャレンジしてみませんか。

地域が育む「かごしまの教育」県民週間

11月1日（日）から11月7日（土）までの7日間は「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」です。市内の各小・中学校で、子ども達の学びを見ていただくため、自由参観やイベントが予定されています。この機会に、学校を訪問してみませんか。